

石巻市博物館展示会の開催について

<市長コメント>

石巻市博物館では、第8回企画展「^{おしかのさく}牡鹿柵、桃生城と海道の^{えみし}蝦夷の反乱」を令和6年6月1日 土曜日から7月21日 日曜日まで、博物館企画展示室で開催しております。

飛鳥時代、奈良時代に「牡鹿」と称された石巻地方は、ヤマト王権の東北部に位置しており、北方にすむ^{えみしのち}蝦夷地との境界にありました。「^{おしかのさく}牡鹿柵」や「桃生城」といった国の^{じょうさく}城柵が造営されたのは、これらがヤマト王権の北方開拓における軍事・行政の前線基地であり、国の範囲を拡大するため、石巻の地で国の政策が行われていたことを意味します。

石巻地方における国の政策と、^{えみしのち}蝦夷地境界に位置していたことから発生する二つの反乱の背景とを、遺跡から出土した土器などの歴史資料からひも解く企画展示となっています。

1300年前の石巻地方における人々の営みや、この地で起こった出来事に思いをはせてはいかがでしょうか。

皆様方の御来場をお待ちしております。